

【概要】平成29年度 個人情報保護委員会活動方針①

これまでの委員会の取組

ルール等の整備

【個人情報保護法関係】

個人情報の保護と利活用のバランスを考慮したルール等の整備

- 改正個人情報保護法施行令・施行規則
- 個人情報保護法ガイドライン・Q&A
- 匿名加工情報に関する事務局レポート 等

【マイナンバー法関係】

特定個人情報の適正な取扱いを確保するためのルール等の整備

- 行政機関等に対する定期的な検査に関する委員会規則
- 地方公共団体等による定期的な報告に関する委員会規則

広報活動

- 全国で説明会を実施
- ラジオや全国地方紙の広告を用いた周知活動
- 委員会ウェブサイトへの様々なコンテンツの掲載
- マイナンバーハンドブックの作成・配布 等

国際協力関係

- 国際的な取組方針の決定
- 個人データの国際的な流通が円滑に行われる環境整備に向けた諸外国との対話・協調

平成29年度の基本的な考え方

【個人情報保護法関係】

- ・ 窓口寄せられる質問等への丁寧な対応、積極的な広報活動等を通じ、改正個人情報保護法の円滑な施行を図る。
- ・ 監督権限の一元化を踏まえ、個人情報等の適正な取扱いを確保するため、効率的かつ効果的な監督に努める。
- ・ パーソナルデータの適正かつ効果的な活用を促進するための施策を推進する。

【マイナンバー法関係】

- ・ 特定個人情報の適正な取扱い及び安全管理措置等の実施状況を把握し、必要に応じて指導・助言等を行う。
- ・ マイナンバーが本格的に活用開始されることを踏まえ、更に効率的かつ効果的な監視・監督活動に取り組む。

【国際協力関係】

- ・ グローバルにプレゼンスを高め、個人データの国際的な流通が円滑に行われる環境を整備する。
- ・ 諸外国の執行機関との協力関係を構築する。

【概要】平成29年度 個人情報保護委員会活動方針②

具体的な取組

総論

広報・啓発活動

委員会ウェブサイトの
利便性向上

相談窓口における対応

丁寧な説明及び対応
監督活動との連携

有益な情報発信

説明会等において
情報提供

インシデント対応

関係機関との緊密な連携

人材育成

専門的・技術的知見
を有する人材の育成

個人情報保護法関係

監督活動

- 漏えい報告受付窓口の設置
- 様々な情報を総合的に活用
- 適時適切な監督活動
- 関係機関等との連携

活用の促進

- 匿名加工情報制度等の周知
- 個人情報取扱事業者等からの活用に関する相談の受付
- 必要な情報提供

認定個人情報保護団体への支援・指導

- 情報の提供、助言等の必要な支援

マイナンバー法関係

監督活動

- 様々な情報を総合的に活用
- 報告徴収・立入検査
- 適時適切な指導・助言

監視活動

- 監視・監督システムによる監視
- 監視体制の強化

立入検査・定期報告

- 行政機関等に対する定期的な検査
- 地方公共団体等による定期的な報告
- 地方公共団体におけるシステムリスクに焦点を絞った調査

国際協力関係

米国との連携・協力

CBPRシステムの周知活動及びAPEC加盟国エコノミーとの意見交換を積極的に進めていくことについて、連携及び協力を図る。

EUとの協力対話

相互の円滑な個人データ移転を図る枠組みの早期実現に向けて取り組むとともに、GDPRの適用に向けたEUの動きに注視しつつ、精力的に対話を進める。
また、EU加盟国のデータ保護機関との連携を深める。

英国との対話

EU離脱後の日英間の個人データ移転について、精力的に対話を進める。
また、離脱後の英EU間の個人データ移転への影響について注視し、必要に応じて情報収集を行う。